

# Sophians Now



SOPHIA ALUMNI ASSOCIATION 7-1, KIOICHO, CHIYODA-KU, TOKYO 102-8554 JAPAN  
 上智大学ソフィア会 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 TEL 03-3238-3041 FAX 03-3238-3028  
 ソフィア会ホームページ <http://www.sophiakai.gr.jp/> E-mail:jimukyoku@sophiakai.gr.jp  
 発行/上智大学ソフィア会 発行人/和泉法夫 編集人/宍戸周夫 発行日/2009年11月25日

2009年秋号目次

- P1 広がる「ソフィアンの輪」  
第1回地域ソフィア会全国大会
- P2 秋季全国代議員会Report
- P3 総会Report
- P4 EVENT REPORT
- P5 経済人俱乐部／次世代活性化委員会
- P6 募金委員会からの報告
- P7 母校への貢献「募金グッズ」
- P8~9 ASF 2009 Report
- P10~14 ソフィアンの広場
- P15 News & Information
- P16 お知らせ

「第1回地域ソフィア会全国大会」を北九州市で開催

## 広がる“ソフィアンの輪”

ソフィア会は2009年度の重点施策として「上智大学の100周年記念事業への積極的参画」、「学生支援態勢強化」など7項目を掲げていますが、そのひとつ「地域・各種ソフィア会活動に対する連携体制推進」がいよいよスタートしました。これによって“ソフィアンの輪”がさらに広がることが期待されます。

ソフィア会には現在、国内地域ソフィア会78団体、海外地域ソフィア会57団体、そして各種ソフィア会80団体の合計215の地域・各種ソフィア会が登録されています。全学同窓会組織であるソフィア会にとって、このような多彩な活動を展開している各団体と緊密な連携を進めることはもっと重要な課題であることはいうまでもありません。

そのために、ソフィア会は2008年度から地域・各種ソフィア会の登録制度を導入、数々の活動支援サービスが行えるよう体制を整えました。生涯アドレスの配布、名簿作成補助、大規模な会合のWebエントリーシステムの提供などを徐々に実践しています。

これに続き、ソフィア会は今秋から地域ソフィア会全国大会をスタートしました。多くの地域ソフィア会の代表者や会員が一堂に会し、各地のソフィア会会員と直接意見交換を行うことで、ソフィア会をさらに活性化するという目的があります。

第1回地域ソフィア会全国大会は11月7日、北九州ソフィア会がホストとなり、JR小倉駅近くの北九州国際会議場で開催しました。



また今回の全国大会をKick Offとして、ソフィア会は上智大学創立100周年を迎える2013年までの5年間をかけ国内各地で全国大会を開催、100周年記念にあたる2013年には東京での開催を予定しています。

これらの全国大会では、開催地のソフィア会がホストになって地域特性を生かした企画を実施していただきます。

さらにソフィア会は各俱楽部のOB/OG会、学部・学科の同窓会、職種、文系、ゼミ関係の同好会などのソフィア会である各種ソフィア会との大会も別途企画する予定です。また、海外の地域ソフィア会については可能なところからスタートし、全世界に広がる地域・各種ソフィア会との連携体制の強化を図ります。

## Sophians Network

### 九州ほか各地から約100名のソフィアンが結集

#### ソウル・ソフィア会からも

11月7日(土)、夏の陽気が戻ったような秋晴れの北九州で、高祖理事長、石澤学長のご出席のもと、約100名のソフィアンが参加して第1回地域ソフィア会全国大会が開催されました。

記念すべき第1回開催地となった九州はもともとソフィアンの絆が強く、ソフィア会活動も活発な地域。域内の各ソフィア会の行事に加え、毎年持ち回りで九州ソフィア会も開催しています。そのため今回の全国大会は、第21回九州ソフィア会も兼ねた大会となりました。

大会会場はこれ以上の会場は望めないと思われる小倉の「北九州国際会議場」。会場のパネルに母校とその周辺の往時と現在の静止画が映し出されるなか、会は北九州ソフィア会の山本会長の歓迎の挨拶で始まり和泉ソフィア会長の開会の辞、続いて高祖理事長、石澤学長からスピーチをいただきました。

高祖理事長の最大の关心事は、18歳人口の減少が続く環境下での上智大学への入学生確保にあり「地方からの優秀な学生が欲しい。今は21世紀の基盤作りをしているところで、地域ソフィア会の皆さまの支援をお願いする」というもの。石澤学長からは、上智の教育の基本精神をご自身のライフワークであるアンコール遺跡の研究と保存事業に関連づけての説明と、今年文部科学省が決定した「グローバル30」の13校の一つに上智が選出されたという、うれしい報告がありました。



そして、全国大会を単なる儀式に終わらせなかつたのが、地域ソフィア会代表5名によるパネルディスカッションです。諸橋元ソフィア会会長からのビデオレターに続き、ディスカッションが始まりました。テーマは「ソフィア会の更なる活性化」で、戸川ソフィア会副会長の司会の下に、皆さまそれぞれの地域ソフィア会が抱える問題を披瀝くださいました。

特にご高齢にもかかわらずわざわざ韓国からお越しくださったソウル・ソフィア会の李南薰会長からは上智出身者を「おとなしい、しどやか」と表現されました。が、ウットに富んだお話の中にもいくつかの厳しくかつ貴重な提言をいただきました。次回、第2回全国大会のホストも決まりました。関西ソフィア会です。和泉会長から辰巳会長に委嘱状が手渡され、辰巳会長からは決意表明がなされました。最後に福岡ソフィア会の牟田会長から閉会の辞で、大会はほぼ予定通りの時刻に終了しました。

第2部は近くの別会場に場所を替えて懇親会。大阪から駆けつけてくださった細川佳代子ソフィア会副会長、北九州市の北橋健治市長からご挨拶をいただき、懇親会も大いに盛り上がりました。献身的な協力をいただきました北九州ソフィア会・福岡ソフィア会の皆さまには心からの敬意と感謝を表します。

# 意思決定の迅速化のため 上智大学ソフィア会 最高議決機関変更の検討チーム発足を決議



ソフィア会は10月17日(土)午後2時から、上智大学中央図書館L-911会議室で、2009年上智大学ソフィア会秋季全国代議員会を開催。当日は、全国の代議員約180名が出席し、上智大学ソフィア会最高議決機関変更の検討チーム発足等の議題を全会一致で決議しました。

## 少子化時代には卒業生の役割は大きい

代議員会の第1部では、冒頭来賓として出席された高祖敏明上智学院理事長が挨拶。「日本の高等教育の2つの課題は1.少子化問題2.大学の教育の質の保証。国際競争力が問われている」と大学の現状や取り組みを紹介されました。石澤良昭上智大学学長も「上智は今年4月、国際化拠点整備事業（グローバル30）の大学の一つに選ばれましたが、世界に通用する教育の質がこれからの大課題」と語られました。

その後、和泉法夫ソフィア会会長が「少子化時代には卒業生の役割は大きい」として上智大学創立100周年記念事業募金など2009年度のソフィア会重点施策について中間報告を行いました。

## 最高議決機関を会員総会から代議員会へ

今回の代議員会では、議題として①上智大学ソフィア会最高議決機関変更の検討チーム発足について、②地域・各種ソフィア会の登録承認について、③推薦会員候補者の承認について、和泉会長から提案。それぞれ承認されました。

「上智大学ソフィア会最高議決機関変更の検討チーム発足」とは、意思決定の迅速化をかるるため、最高議決機関を会員総会（年1回）から代議員会（年2回）への変更を検討するもの。現在、会員総会は5月のASFの日に行われ、当時はイベントが多く、さまざまな議案を決議しにくい、また他大学を調査しても最高議決機関は代議員会が多いなど、の説明がありました。検討チームは10月下旬に第一回会合をスタートし、①変更の可否、②代議員の選出方法の変更、③会則の変更、④春季代議員会への議案提出の検討を始め、来春4月には答申案を決定する予定です。メンバーは常任委員会から5名のほか、当日のグループ討議の中で代議員の年代別グループから各1名ずつ8名を選出しました。



## さらなるソフィア会の活性化へ向けて

議題決議の後、11月に北九州・小倉で初めて行われる第1回地域ソフィア会全国大会（九州）の開催（1ページ参照）や緊急学生支援奨学金交付結果（3ページ参照）、生涯アドレス付与（3ページ参照）、維持会費等の報告が各担当委員よりありました。第2部では「ソフィア会の活性化」について、年代別に8グループに分かれ、グループ討議で意見交換。統括として「さらなる活性化のためのアイデア」についてグループ発表。「ソフィアンズクラブの充実やソフィア会館の設立」「学生の参加」「大学との連携強化」等さまざまなアイデアが提起されました。

### 最高議決機関変更の検討チームメンバー

<常任委員会> 5名

会長 / 和泉法夫 (70理機、72文社)、副会長 / 戸川宏一 (63経商)、

常任委員 / 風間烈 (65外仏)、池田昭 (70法法)、阿見利治 (73理数)

<代議員> 8名

外山高志 (51経済)、江澤健二 (60文英)、堀井侃 (61経済)、松尾信武 (66法法)

浅野忠則 (68法法)、宇佐美諭 (75法法)、上原隆一 (76経営)、千種康民 (82理電)

### 登録承認された地域・各種ソフィア会 6団体

ペトナムソフィア会、滝川ソフィア会、暮鷺会、新聞編集OB会、ドイツ語原書講読会「ヘッセの会」、上智大学美研OB会（計21）

### 上智大学ソフィア会推薦会員

以下の方々がソフィア会の推薦会員として承認されました。私たちの仲間として温かくお迎えいたしましょう。なお、平川依子さんについては、昨年秋季代議員会直後のソフィアンズナウでご紹介すべきところ、遅れて今回ご紹介することになったことをお詫びします。

平川依子 (ひらかわ よりこ)さん (2008年10月18日、秋季全国代議員会承認)

1964年外国語学部フランス語学科卒業該當

小正幸造 (こまさ こうぞう)さん (2009年10月17日、秋季全国代議員会承認)

1959年外国語学部英語学科卒業該當

木原健一郎 (きはら けんいちろう)さん (同上)

1960年文学部史学科卒業該當

毛利桜子 (もうり さくらこ)さん (同上)

1984年外国語学部比較文化学科卒業該當

## 学生支援

### 緊急学生支援の奨学金支給対象者を決定

ソフィア会は、春の全国代議員会とその後の会員総会で承認された「ソフィア会緊急学生支援奨学金」の交付対象者25名を決定し授与しました。この奨学金は昨今の景気悪化の中で苦労している学生が多いという現状に、何とかソフィア会が手を差し延べることができないかとして今年度の重点施策として掲げたものです。

ボランティア活動の拡大や経費節減などによって生み出した余剰金のうち、1,000万円を緊急学生支援として奨学金に充てるというもので、7月2日～10日の間（実質4日間）、大学側（上智大学学生センター）が推举した25名（国内10名、海外15名）とソフィア会会長、副会長をはじめ常任委員などが面接し、全員を奨学生として採用することを決定しました。奨学金は一人当たり40万円で実施しました。

なお、支給対象者への授与式を7月21日（火）16時30分～17時、上智



### 奨学生への授与式

7月21日、上智大学ソフィア会緊急学生支援奨学金確定者25人（国内10人、海外、フランス1人、中国10人、韓国4人の計15人）を対象に、2号館17階1701会議室で授与式を実施

大学2号館17階1701会議室（国際会議場）において連続講演会に先立ち行いました。さらに10月27日に開催した募金総会の席上では、受給者のひとりひとりからの感謝のビデオメッセージが紹介されました。

ソフィア会は今後も、学生支援活動としてさまざまな形で学生との連携支援をしていく計画です。

2009年5月31日、オールソフィアンの集いの日に行われた総会において、ソフィア会2008年度の決算報告および監査報告(①)、会則の一部改正(②)が承認されました。

和泉会長からは2008年度の重点施策の実施状況(③)について報告があり、さらに2009年度の重点施策8項目(100周年への募金協力強化/地域各種ソフィア会との連携強化/学生支援/ソフィア会事務局体制の強化など)の説明がありました。

このほか2009年度の予算案の承認や維持会費への協力御礼、平成卒業生が50%を超えた現状での若い世代の参画しやすい体制づくりなどが報告されました。

### ③ソフィア会の2008年度重点施策

1.未来に向けてソフィア会基金として年間1000万円積み立てソフィア会基盤を強化する

**結果** 1000万円積立+357万円繰越積立

総務財務組織広報等の各専門委員会の積極活動による経費節減と基盤確立

2.地域などの任意ソフィア活動に対する連携体制を推進し上智大学創立100年記念事業への協力体制を強化する

**結果** 登録団体209完了 地域各種ソフィア会への協力と参画  
100周年記念募金委員会へ地域各種ソフィア会会長の参画

3.広報活動Web戦略の強化を通じて上智大学創立100周年記念事業の周知徹底ソフィア会活動への参加率を高める

**結果** ソフィア会ハンドブック作成

メールニュースの強化(月1回) 20,297人へ発信  
オールソフィアンの100周年ムーブメントWebスタート

4.特別講演会/ソフィアンズクラブ/SNSなどの活動を強化しソフィア会会員相互の交流を促進する

**結果** 100周年記念事業として連続講演会共催(寄附講座)5/26スタート  
生涯アドレス配布スタート2009年卒業生2851人  
Webエントリーシステムスタート4/20

5.上智大学創立100年記念事業での奨学金目的寄付を通じて大学と連携して学生支援の強化を図る

**結果** 緊急学生支援奨学金1000万円実施予定(代議員会決議事項)  
上南戦50回記念大会支援/上智新聞との連携による学生への情報発信  
オールソフィアンによるクリスマスを連携して実施  
ショッピングアリエイトによるWeb募金協力スタート

6.ソフィアンズカードの参加率を上げソフィア会活動基盤を強化する

**結果** 現在4085人ソフィアンズカード会員/増員が今後の課題

7.ソフィア会の健全な発展に向けて維持会費(任意)を導入し、在校生からの会費徴収だけでなく卒業生からの資金援助を仰ぎソフィア会活動基盤を強化する

**結果** 半年で429名171万円の協力

### ②総会決議事項

上智大学ソフィア会会則の一部改正の承認

#### ①用語の改正

該当条項 第8条、4項

#### 現 行

「代議員は全国代議委員会を組織し、会則に定める事項を決議し、執行する」

改正案 「代議員は全国代議委員会を組織し、会則に定める事項を決議または承認する」

#### ②呼称の変更

該当条項 第20条、第8章の見出し、第25条、第26条

現 行 「任意ソフィア会」

改正案 「地域・各種ソフィア会」

### ①2008年度決算報告

自 2008年4月1日～至 2009年3月31日

単位：円

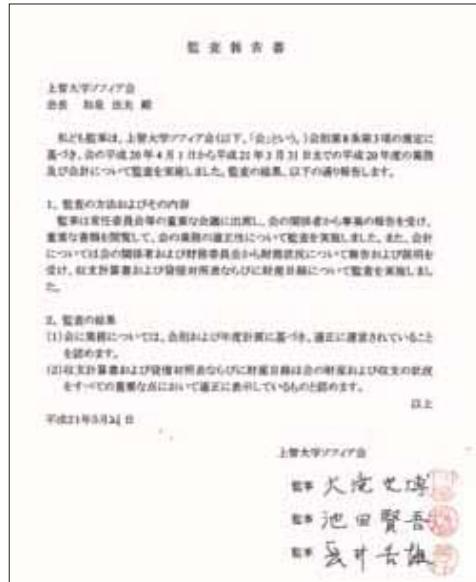
項目	2008年度予算 (x)	2008年度実績 (Y)	差額 収入(y-x), 支出(x-y)
<b>【収入の部】</b>			
1 積立金徴収額	54,000,000	54,060,000	60,000
2 入会金収入	200,000	20,000	-180,000
3 維持会費(任意)収入	4,000,000	1,713,500	-2,286,500
4 積立金利息収入	700,000	3,926,932	3,226,932
5 カード手数料収入	5,500,000	6,749,632	1,249,632
6 クラブ使用料収入	3,500,000	2,844,400	-655,600
7 受取利息	50,000	40,792	-9,208
8 その他収入	500,000	724,501	224,501
<b>収入 計 (a)</b>	<b>68,450,000</b>	<b>70,079,757</b>	<b>1,629,757</b>
<b>【経常支出の部】</b>			
<b>1 事務局費</b>			
人件費	6,500,000	5,422,050	1,077,950
法定福利費	200,000	61,196	138,804
業務委託費	1,400,000	693,000	707,000
旅費交通費	1,800,000	1,204,350	595,650
会議費	1,200,000	1,289,596	-89,596
通信運搬費	1,000,000	1,262,202	-262,202
印刷費	1,000,000	1,377,645	-377,645
名簿管理費	500,000	0	500,000
消耗品費	1,000,000	1,205,758	-205,758
備品費	500,000	788,899	-288,899
機材使用料	1,000,000	1,682,774	-682,774
涉外費	1,000,000	75,150	924,850
銀行手数料	50,000	85,420	-35,420
その他の費用	200,000	197,907	2,093
<b>事務局費計</b>	<b>17,350,000</b>	<b>15,345,947</b>	<b>2,004,053</b>
<b>2 事業費</b>			
<b>①広報費</b>			
広報制作費	4,000,000	3,255,005	744,995
会報印刷費	5,500,000	5,006,453	493,547
<b>②ソフィアンズクラブ</b>			
クラブ人件費	5,000,000	4,359,900	640,100
クラブ業務委託費	600,000	503,420	96,580
クラブ水道光熱費	500,000	356,430	143,570
<b>③創立100周年記念寄付</b>	<b>13,000,000</b>	<b>21,310,000</b>	<b>-8,310,000</b>
(学生支援及び大学支援)			
<b>④A SF運営費</b>	<b>3,000,000</b>	<b>2,911,464</b>	<b>88,536</b>
<b>⑤記念品製作費</b>	<b>1,500,000</b>	<b>1,499,931</b>	<b>69</b>
<b>⑥ソフィアンズカード入会推進費</b>	<b>1,000,000</b>	<b>495,044</b>	<b>504,956</b>
<b>⑦任意ソフィア会連携推進費</b>	<b>4,000,000</b>	<b>81,840</b>	<b>3,918,160</b>
<b>⑧特別講演会費</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>	<b>1,000,000</b>
<b>⑨その他行事費</b>	<b>1,000,000</b>	<b>1,377,964</b>	<b>-377,964</b>
<b>3 予備費</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>	<b>1,000,000</b>
<b>4 基金積立額 (s)</b>	<b>10,000,000</b>	<b>10,000,000</b>	<b>0</b>
<b>経常支出 計 (b)</b>	<b>68,450,000</b>	<b>66,503,398</b>	<b>1,946,602</b>

**当期収支 (c-a-b)** 0 3,576,359

<b>積立金 (純資産)</b>		
期首積立額(d)	401,536,464	401,536,464
基金積立額(e=s)※	10,000,000	10,000,000
当期収支差額の積立(f=c)	0	3,578,359
期末積立額(g=d+e+f)	411,536,464	415,112,823

〔注〕2010年度予算は、収入合計76,070,000円、支出合計76,070,000円、積立額積増、1千万円の期末積立金425,112,823円です。

詳細はソフィア会ホームページをご覧ください





第50回上南戦を祝う街頭旗



代々木第二体育館で行われた開会式



## 上南戦

第50回記念大会に上智が勝利!!

第50を迎えた上南戦は、6月5日～7日の3日間、

四ツ谷キャンパスを中心に全32競技が行われ

上智大学が18勝14敗で総合優勝し、記念大会を勝利で飾りました。



初日の代々木第2体育館での開会式には3000人収容のスタンドが両大学の選手・一般学生、教職員、OB・OGで埋め尽くされ、両大学のチアリーダー部と上智競技ダンス部による演舞や上智混声合唱団アマデウスコースによる合唱などによるアトラクションでムードは最高潮に。オープニングゲームのバスケットボール男子戦は接戦となり一進一退の展開。悲鳴にも似た会場からの応援を受け戦った上智が競り勝ち、大いに士気が上がりました。

上南戦は、体育会学生主催の大会ですが、今回の記念大会は大学とOB会の協力もあり、記念大会にふさわしい盛り上がった大会となりました。特に、大学は、初日の5日（金）を全学休講にして、文化団体や一般学生の参加を呼びかけたこともあり、各競技会場には例年には見られない多くの応援学生の姿が。

メインストリートには、記念大会を祝う街頭旗が20本も立てられ、閉会式で、優勝旗が上智大学の山添実行委員長に手渡された瞬間、歓喜と拍手が会場に響き渡り上智は学生、教職員、OB・OGが一つになりました。

これで、上南戦の通算成績は上智の32勝13敗5引き分けとなりました。

（体育会OB会長 横原尚樹 70経経）



上智勝利を喜ぶ体育会OB・OG

## 2009ソフィアンズカップゴルフ大会

### 総合の部の優勝は 工藤昌徳さん

成績		Out	In	Gross	Hdcp	Net
総合優勝	工藤昌徳 84法法	40	40	80	8.4	71.6
2位	柿山 章 68外仏	37	39	76	3.6	72.4
3位	志方俊介 69外独	49	49	96	22.8	*73.2
4位	佐藤正樹 79経経	39	36	75	1.2	73.8
5位	伊達万寿夫 77経営	40	41	81	7.2	73.8
*ベストグロスは佐藤正樹さん						
女子優勝	野呂依子 75外西	52	46	98	20.4	77.6
2位	岩崎利枝 67外英	48	49	97	19.2	77.8
3位	公望資子 03経営	52	54	106	27.6	78.4

恒例の第14回ソフィアンズカップが9月28日、稀に見る秋晴れの絶好のゴルフ日和の中108名（女性20名）の参加者により横浜の程ヶ谷カントリー倶楽部で開催されました。当日は4カ所からのショットガン方式でスタート、各ショットに一喜一憂する歓声が聞かれました。

各部門の優勝者は、グランドシニアの部・諸橋晋六さん（47卒）、シニアの部・志方俊介氏（69卒）、女子の部・野呂依子さん（75卒）。注目の総合の部の優勝はスコア80（ネット71.6）で回られた工藤昌徳さん（84卒）に輝きました。

校歌合唱で本会は締め括られましたが、初参加の私にとっては久しく聞いていなかった校歌の調べがとても新鮮で、OBとして大変感慨深い大会となりました。

なお、ショートホールでのチャリティ募金13万7000円は、上智大学創立100周年記念事業募金に寄付をさせていただきました。

（大嶋智一、82年理機）



広がる“ソフィアンの輪”

## ソフィア経済人俱楽部が発足



ソフィアンの輪がさまざまな場で広がっています。これまでのような地域・各種ソフィア会の枠を超えて、11万人に膨れ上がったソフィアンを横軸で結びつける試みが始まっています。

### ● 11万のソフィア会員を“経済社会”の横軸で結集

上智大学の卒業生も今や約11万人の大所帯となり、これから将来に向かって新たな形でのソフィアンの結束が求められています。11万人の大きな組織のもとでは、縦軸横軸さまざまな切り口でソフィアンのつながりを増やすことが必要です。よりきめ細かなソフィアンのコミュニケーションの場を創り出し、未来に向かって結束していくことが大切だと考えています。

ソフィア経済人俱楽部はその横軸の一つの形として、このたび経鷲会を中心となってスタートすることになりました。経鷲会は経済学部の卒業生の会として、過去20年にわたって結束を強めて参りました。しかし、この経済人俱楽部は経済学部だけではなく、すべての学部学科を対象に卒年を越えて、“経済社会”という軸でソフィアンの横のつながりを作ることにしたものです。会はソフィア会の一組織として、産業経済界を始め各分野で活躍しているソフィアンが相互の知的啓発、相互の協力並びに親睦を図り、母校の発展に寄与し、グローバルな産業経済の発展、建学の精神に基づく社会貢献等を行うことを目ざしています。

### 次世代活性化委員会

## 若手ソフィアンの力を 平成卒業生（20代、30代）集合！

—— ソフィア会次世代活性化委員会

この1月に発足した次世代活性化委員会では、中心イベントとなる年4回開催の『NEO SOPHIAN』（写真1）のほか、いろんなイベントを開催しています。

また、今年6月には『藤巻幸夫さん×澤田貴司さんトークライブ』を開催。200人超の参加があり、大盛況な会になりました。ご協力くださった澤田先輩と藤巻先輩（写真2）、そして、手伝ってくれた学生の皆さん、豊田圭一さんを筆頭に幹事の皆さんにも大感謝です。

写真1

藤巻さんと角井（次世代活性化委員長）が「1,000人、いや武道館で集まろう！」と会場の勢いに任せて啖えたように、「これを一度のイベントに終わらせず、もっともっと大きな輪にしていこう！」と、今後も定期的にイベントを開催して、ますます大きな20代、30代のソフィアンの輪を作りたいと思っています。



## 12月19日に記念講演会を開催

ソフィアンのさらなる結束に向け、

ソフィア経済人俱楽部を設立

12月19日（土）に小林陽太郎上智大学名誉博士を迎えて、設立記念講演会と祝賀会を開催

上智大学出身の経済人を結集して設立された「ソフィア経済人俱楽部」の設立を記念し、記念講演会・懇親会を開催します。記念講演には富士ゼロックス元取締役会長の小林陽太郎氏をお迎えし、「新時代を迎える世界と日本の役割」についてお話しいただきます。

（講演会）13時30分～15時30分

会場：上智大学2号館国際会議場（会費無料）

（懇親会）16時～18時

会場：上智大学2号館5階マルシェ（会費7,000円、同伴者4,000円）

9月に第1回の理事会を開き、会長にはヒゲタ醤油社長濱口敏行氏（67年経営）、副会長には、ビッグ・エス インターナショナル代表取締役大坂靖彦氏（68年経営）と三菱UFJ信託銀行会長上原治也氏（69年経営）を選出。また、理事には各学部からの代表者および経鷲会役員の数名を選出、会長、副会長とともに理事会を構成することとしました。

この会の発足を記念する行事として、来る12月19日（土）には、今年6月に上智大学名誉博士に就任された小林陽太郎氏（富士ゼロックス元会長）をお招きし、2号館17階国際会議場において、「新時代を迎える世界と日本の役割」と題した講演会とソフィア経済人俱楽部の記念祝賀会を開催します。多くのソフィアンのご参加を歓迎します。

新たに発足したソフィア経済人俱楽部を関係する皆様の手で育てていただき、ソフィアンを結びつける大きな絆としていつまでも存続して行くことを念じています。

（経鷲会会長 戸川 宏一、63経商）

## Sophians Network

次世代活性化委員会では、このイベント以外でも、毎月のようにこのようなイベントを開催しています。

■7月12日「ソフィアン独身オンライン交流イベント@銀座」  
プロデューサー：村田達彦

■8月6日「起業家ネットワーク」  
プロデューサー：柴崎洋平

■9月6日「第1回ソフィアンで考えるキャリアアップセミナー」  
プロデューサー：江南隆司

■9月7日「ソフィアンで集うスイーツ交流会@マンダリン」  
プロデューサー：小川晃一

■11月15日「ソフィアンBBQ交流会」

■11月14日「現役学生向けキャリアイベント」

■11月25日「ネオソフィアン@恵比寿」

さらに今後も、このようなイベントを企画しています。

■12月23日「viaart2009@銀座」

■2010年2月予定「第2回ソフィアンで考えるキャリアアップセミナー」

すべてのイベントは、平成卒の20代、30代がほとんどです。ぜひご参加ください！



なお、イベントの収益金で100周年事業への寄付を始めました。「ソフィア会次世代活性化委員会」として、100周年募金に5万円+1万円寄付しています。イベント詳細はWebでどうぞ！ <http://www.sophiakai.jp/blog/jisedai/>

次世代活性化委員会委員長 角井 亮一（91経経）

# 100周年募金はチャンスです

## ～社会貢献、そして母校・仲間と繋がりを～

### ●寄付累計額は4億8,460万円に

2013年の上智大学創立100周年まで、残すところあと4年となりました。2005年からスタートした100周年記念事業募金もようやく折り返し地点にさしかかったところです。2009年10月31日現在、個人、団体あわせて卒業生からの寄付累計額は約4億8,460万円、達成率46%、募金人数 およそ5600人（卒業生の5.6%）という結果です。一見少ないようですがその他に団体募金、募金グッズ、ソフィアンズカード、ネット購入アフィリエイトなどを通じて多くのソフィアンにご協力いただいております。

ソフィア会が学院に協力するかたちで、活発に活動している地域ソフィア会や各種ソフィア会のソフィアンをご紹介し、この春に卒業生募金委員20名が新たに誕生しました。「自分たちの日ごろの活動が認められてとても嬉しい、お世話になった母校に団体として募金活動することで恩返したい」と快く引き受け下さった方々がおられ、“Men and Women for Others, with Others（他者のために他者とともに生きる）”という上智大学の建学の精神が卒業生に脈々と受け継がれていることを実感しました。

総勢約200名となったソフィアン募金委員が今世界中で活躍しています。



### ●ソフィアンの思いが銘板に

これまでの寄付の成果は上智大学のホームページにくわしく載っています。私たちの募金で、母校の歴史的シンボルである1号館の維持保存や教育イノベーションプログラムの導入、新たな奨学生制度も実現しました。

ひとりではできないことでも、大勢集まればできることがあります。母校を通じて社会に貢献することも可能です。クラス仲間やクラブ・サークル仲間同士で代表者と任意のグループ名を決めたら、このSophians Nowに同封されている印字済みの振込用紙の1枚目下の方にある通信欄に「○○一同として」、「△△有志として」などと仲間で取り決めをした任意のグループ名と代表者名を書き、映画代程度の金額を振り込むだけです。

「○○一同」あるいは「△△有志」という名のもとに10人が4年間振り込みを続ければ（Sophians Nowは年2回発送）10万円に達します。同一の名前の寄付累計が10万円を超えると自動的に2号館1階ロビーの銘板にその名前で顕彰されます。自分のクラス、ゼミあるいは同好会やグループの名前が刻まれるわけです。

大勢の卒業生の気持ちが積み重なった銘板が母校に遺っていると、何かの折に四ツ谷に立ち寄ってみたくなるものです。100周年募金活動に参加するのは、社会貢献のみならず、いつまでも母校やソフィアン同士が繋がっていると感じができるいいチャンスだと思います。

（募金委員会 岩瀬深雪78外独）

問い合わせ先：上智学院財務局募金室：03-3238-3198

上智大学ソフィア会募金委員会：bokin@sophiakai.gr.jp

## 第5回募金委員会総会レポート 創立100周年ムーブメントをアピール



10月27日、第5回上智大学創立100周年記念事業募金委員会総会が開催。125人（うち卒業生約50名）の募金委員が上智大学国際会議場（2号館17階）に結集しました。

会は菅家ゆかりさん（フリーランサー、81文新）の司会の元、まず上原治也募金委員会委員長が挨拶。出席されていた西澤潤一上智大学特任教授（元東北大総長、前首都大学東京学長）が募金委員会の特別顧問に就任されたことなどを紹介しました。

続いて議事に入り、高祖敏明理事長が大学の現状について話されました。高祖理事長は、大学を志望する18歳人口が減少を続け大学経営が厳しさを増している中で、大学間連携を強め、また生涯アドレスを基盤に常にソフィアンが大学とつながっている状況を作り出すことが大切と強調。また石澤良昭学長からは、こうした状況の中で上智大学がグローバル30の一校に認定されたとの紹介がありました。



続いてソフィア会を代表し、戸川宏一副会長がソフィア会の募金状況を説明。「ソフィア会は募金目標10億5,000万円に対し現在は3億5,000万円で、達成率は50%を切っている。これを2013年までに目標額に結びつけるかが最大のテーマ。現在ソフィア会は11万人の会員がいるが、その大半は平成生まれ。しかし募金は50代後半の方が全体の43%、金額でも51%を占めており、今後はいかに多くのソフィアンの力を結集するかがポイントになる。そのためソフィア会はソフィア・ルネッサンス連続講演会やソフィア会全国大会開催など、母校創立100周年に向けたムーブメントを積極的に展開している」として、ソフィア会緊急学生支援奨学生の実施についても説明。ソフィア会は募金活動に積極的に取り組むとともに、今回の奨学生などを含めさまざまな手段で学生支援を強化していることを強調しました。

総会では奨学生を受け取った学生から感謝と報告のビデオも上映され、またこれまでに集まった募金が全額有効に活用されている様子が伝えられました。

# 母校への貢献

ソフィア会はあらゆる手段で、みなさまの思いを大学に伝えます



上智大学創立100周年（2013年）記念事業の募金活動がスタートして、さまざまなソフィアンの会合でも「募金」が話題になっています。個々人が振り込む寄付金については上智学院の「募金ニュース」に詳細が掲載されていますが、募金活動促進以外にもソフィア会は「ネットショッピング」、「ソフィアンズカード」、「募金グッズ」などで母校の100周年記念事業に協力しています。

## ネットショッピング募金 ■■■

ソフィア会は、募金のための新たな強力エンジンとして昨年から「ネットショッピング募金」を開始しています。

アマゾンでの書籍購入、ヤフー・ショッピングでの買い物などをソフィア会HPからバナーをクリックして行っていただけると、一定の割合（提携ECサイトにより異なります）でソフィア会にアフィリエイト（成功報酬）金額が入ります。もちろん、会員の皆さまへの特典やポイントは従来通りです。これまでのネットショッピングをソフィア会HPから行っていただくだけ、それが募金になるというこの仕組み。ソフィアンズカードをお持ちの方は、カードでネット決済をされると、さらにそのポイントが学生の奨学金などの支援につながります。

ソフィア会会員はもちろん、そのご家族、そしてどなたでも、ソフィア会HPでショッピングをお願いします。

ソフィア会ホームページトップから「ネットショッピングで募金ができます！」をクリックしてお進みください。

【御礼】皆様のご協力で昨年からスタートしたネットショッピングの10/15現在の累計収入は21万7,191円になりました。100周年記念募金に寄附させていただきます。

## 募金グッズ ■■■

上智大学校章と創立100周年ロゴをあしらった各種募金グッズを頒布しています。利益はすべて上智大学に寄付しており、その額はすでに500万円に達しています。お求めはソフィア会ホームページ、上智大学2号館地下Sophia Shop、12号館1階ソフィアンズクラブ、もしくはカタログを事務局までご請求ください。

**NEW  
GOODS**



ステンレスマグ4色  
(2,000円・税別)



名刺ケース  
(2,000円・税別)



ソフィベア  
上南戦バージョン

今春、募金グッズに「新ソフィアンズキャップメッシュ」（白・黒・エンジ：税別2,000円）と「第50回上南戦記念ベア」（チアガールベア：3,000円、サッカー選手ベア：2,500円）が加わりました（Sophia Shopとソフィアンズクラブのみで頒布）。上南戦Tシャツ着用のサッカー選手ベアと応援団チアガールベアの2種類で、それぞれの売上金のうち500円は創立100周年記念事業募金を通して上南戦50回記念大会における学生支援に充てられました。なお、ベア購入の方には、写真的上南戦ロゴマーク入りビニールバッグをプレゼントします。



## ソフィアンズカード ■■■

「ソフィアンズカード」は上智大学教職員・卒業生のみが持つことができるクレジットカードです。ご利用額の0.2~0.5%が手数料としてカード会社からソフィア会に支払われ、年約500万円を学生支援のために大学に寄付しています。お申込はソフィア会事務局までご連絡ください。なお、ソフィア会に手数料が支払われても、航空会社のマイレージなど各カードの特典ポイントも得られます。



ソフィアンズカードにはJCB・UC・DC・VISAの4種類のカードがあり、家族カードも発行できます。また特典の多いゴールドカードも選択できます。申込書はソフィア会事務局にご請求ください。

# ALL SOPHIAN'S

～オールソフィアン～

ご来場ありがとうございました

今年のテーマは「ソフィアンよ

まさにその通り、今年は本当にたく

真剣なまなざしに出会

また、未来のソフィアンも大

百聞は一見にしかず、当日の熱気

来年もきっと多くのソフィアンの

また四谷キャンパスで

そして、たくさんの笑顔と一緒に作

ソフィア会事務局へ是

大変ですが、きっと忘れられな

あなたの参加を一同

2009年度ASR



●●●水谷修さん講演

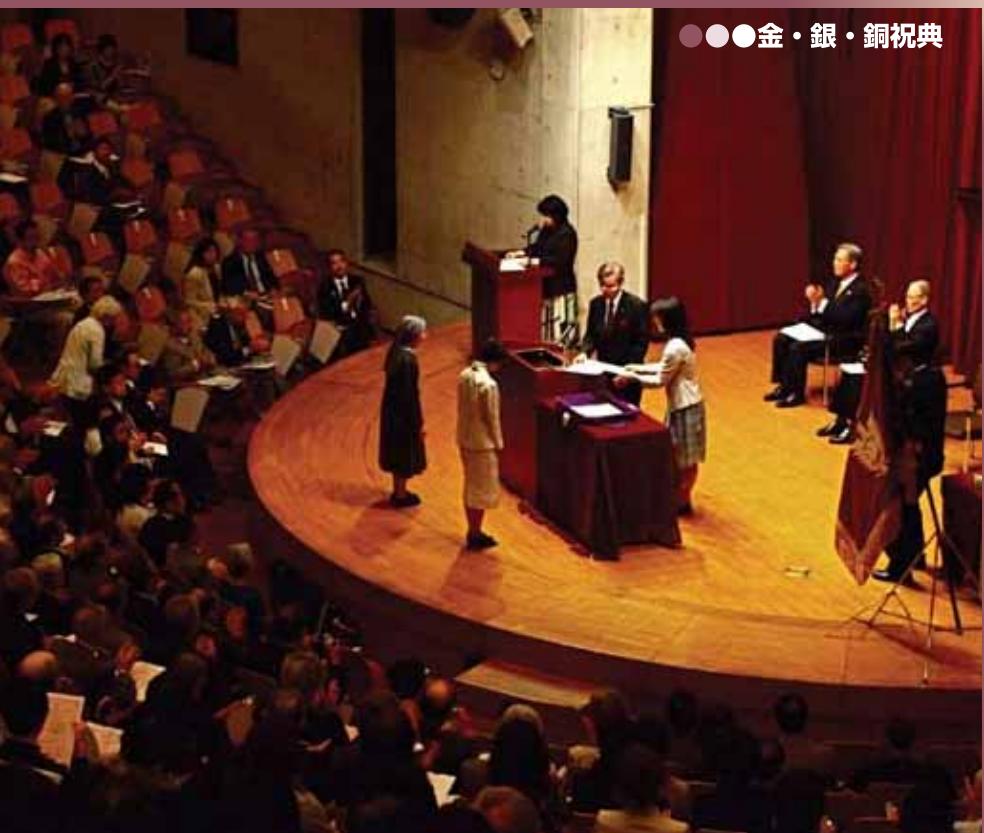


●●●楽しい餅つき

●●●石倉洋子さん講演



●●●澤田貴司さん講演

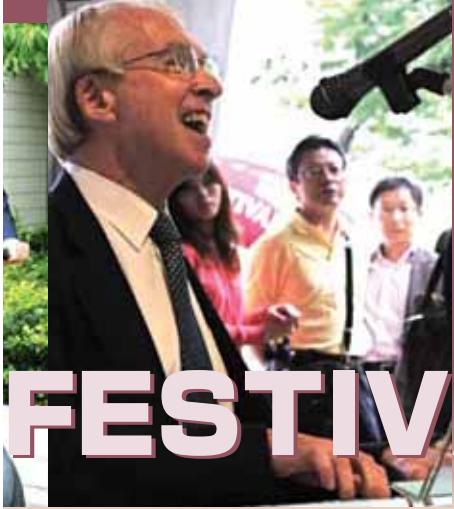


●●●金・銀・銅祝典



SJガーデンで  
ピエロと遊んじゃった

●●みんな真剣  
そのもの



# FESTIVAL 2009

## の集い2009～

うございました！

、よく遊び、よく学ぼう！」。

さんのソフィアンのはじける笑顔と

うことができました。

勢来て楽しんでくれました。

気はこの写真でお確かめ下さい。

の笑顔に出会えることでしょう。

でお会いしましょう！

なりたいと願うソフィアンの方は、

是非ご一報ください。

い思い出になることでしょう。

司お待ちしています！

実行委員会一同

● ● STP40周年  
吉田先生による模擬授業



● ● ● 世代を超えて集まつたASFスタッフ

# ソフィアンの 広場

Autumn

## 海外ソフィア会

詳しいレポートはホームページ<http://www.sophiakai.gr.jp/>から「海外ソフィア会」をご覧ください。

## サンティアゴ・ソフィア会

開催日:2月28日

第四回ソフィア会兼新年会を行いました。今回は森泰憲代表(1982外葡)の豪邸をお借りし、家族も同伴でのBBQとなりました。日頃の行いが良いのか悪いのか、当日は数ヶ月振りの大霖に恵まれ(?)ましたが、傘の下、皆が集まつての和気藹々とした会となりました。



開催日:7月31日

第五回サンティアゴ・ソフィア会を華々しく開催致しました。今回は新たに3名もの新メンバーを迎え、今やチリ邦人の中でも最も大きな勢力(?)と化しております。また、今回より呼称をスペイン語風に改称することを全会一致で可決致しました。このペースで更にサンティアゴ・ソフィア会を拡大していきたいと思いますので、当地に御駐在となった方、或いは当地へご出張の方が居られましたら、どうぞお声を掛けて下さい。

山口太郎(1990外葡) e-mail) taro.yamaguchi@mitsubishicorp.com



## フランス・ソフィア会

開催日:4月27日

久しぶりに一時帰国されたフランス・ソフィア会の菅佳夫会長(1963外仏)ご夫妻を囲んで、往時の仲間が集いました。タイミングよく発行されたフランス語学科同窓会報50周年記念号や、ジョインしてくれたソフィア会星島主事からのソフィア会の現状に関するホットなニュースなどを肴に懇親を深めました。



風間 烈(1965外仏)

開催日:6月28日

夏のフランス・ソフィア会が開催されました。会場は服部祐子女史(1968外仏)のシャンバーニュ地方にある別荘。今回は、他大学の同窓会(稻門会、三田会)にもお声をかけ、総勢40人余りの賑やかな集まりとなりました。都会の喧騒から離れたのどかな田園にて時の過ぎるのも忘れ、ソフィアン同士の親睦に輪をかけて他校との親睦の輪も深めることができました。

田熊美保(1994比文)、澤登めぐみ(1996外仏)



## 香港ソフィア会

開催日:4月30日

香港日本人倶楽部で香港ソフィア会総会が行われました。連休前ということで参加者は20名以下でしたが、和やかな雰囲気の中で食事を楽しみました。今回10年以上香港、アジアにいらっしゃる方に参加していただき、香港の中国返還前の状況など、いろいろ伺うことが出来ました。最後は、例によって、校歌を歌って解散しました。



開催日:7月4日

香港で有名な海鮮・船上レストランの「ジャンボ」で夕食会を催しました。土曜日ということもあり、7名のお子様を含む総勢30名が参加されました。雨も心配されましたが降らずに皆様楽しく過ごされたと思います。

阿阪修(1970外葡)

## シンガポール・ソフィア会

開催日:5月21日

シンガポール・ソフィア会では、小学校跡地を改装して作られた開放感のあるイタリアンレストラン「La Villa」にて懇親会を開きました。

今回も、会員名簿1番の60年代卒業の大先輩から昨年の卒業生まで、34名もの幅広い世代のソフィアンが集結。美酒美食に酔いしぬながら、和気藹々とした雰囲気の中、懇親を深めました。シンガポールに在住の方、また今後シンガポールに赴任予定の方は、ぜひ幹事の堺良平さん(2000経経、e-mail:ryohei.sakai@dentsu.com.sg)までご連絡ください。



山本晃子(1998文仏)

## シドニー・ソフィア会

開催日:5月31日

シドニーでは、年に5回ほど「シドニー東西大学ゴルフ対抗戦」が開催されていますが、今15回大会で上智・南山連合が団体戦初優勝を飾りました。また個人戦でも藤本伸一さん(1980外英)がスコア82でグロス優勝、高橋章友さん(1995理機)がネット優勝を獲得、大会完全制覇となりました。

また6月30日には、シドニーで初めての「シドニー上南懇親会」を開催。21名が参加し、大いに盛り上がりました。

斧 純也(1989法法)

## LA・ソフィア会

開催日:6月14日

ロスアンゼルス郊外の「ブルックサイド・ゴルフクラブ」にて、今年25回目を数える「南加大学同窓会対抗ゴルフ大会」が開催され、我が上智大も8人のソフィアンが参加した。各校上位5人のトータルグロススコアで勝負を競うが、上智は18校中、13位であった。

女性の部では、高田偉差子さんが(1982文教)優勝し(ベストグロス賞)、我が校のエースぶりを十分に發揮する大活躍であった。



尾崎 信(1972外西)

## LAソフィア会

開催日:6月27日

実に久しぶりに、多分10年ぶりくらいにLAソフィア会の例会が開かれた。名簿には80名ほどの名前が載っているが、そのうち老若男女合わせて24名ほどが参集、開催時期がちょうど5月31日のASF直後だったこともあり、金祝参加者からの報告などもあって非常に活発な会となり、大いに盛り上がった。いままで空席だった役員も新たに選出された。これからはより頻繁に親睦の会が開かれることと思う。最後に校歌を合唱してようやくお開きとなった。



木村敏和(1959外英)

## シカゴ・ソフィア会

開催日:8月15日

ご夫婦そろってソフィアンである永坂様(ご主人の知史さんは1990外西、奥様の晶子さんは1988文心)のお宅でバーベキューを行い、11名のソフィアンで大いに盛り上りました。今年のシカゴは冷夏で雨も多く天候が心配されましたが、当日は天候に恵まれ、短いシカゴの夏を熱気あふれるソフィアンたちで大いに盛り上りました。

千野根貴信(1989外英)

## 上海ソフィア会

開催日:9月12日

半年ぶりに上海ソフィア会を開催しました。今回は夏休みで上海に来ていた現役生も参加し、非常に賑やかに会を開催することができました。現在当会では約50名が登録されていますが、まだまだ身近にいるはずのソフィアンを引き続き募集しております。上海、蘇州地区におられるソフィアンの皆様はご連絡ください。

池田綾太郎(1994法法)

## ワシントンDC・ソフィア会

開催日:9月13日

ワシントンDCソフィア会の秋期例会を開催しました。今回は当会メンバーの住むアパートの共有スペースを使ってのpotluck partyで、ソフィアン及びご家族11人が参加。初秋の午後のひとときを楽しく過ごすことができました。



次回は年末に忘年会を計画しています。DC近辺にお住まいでのソフィア会にまだ登録されてない方は、幹事までご一報いただければ案内を送付します。お気軽にご連絡下さい。

梶田武彦(1989外英) e-mail) sophiaalumni\_dc@yahoo.co.jp

## デトロイト・ソフィア会

開催日:9月26日

ミシガン州ノヴァイにある日本料理のレストランで、デトロイト・ソフィア会を開催いたしました。今回は上南戦でなじみのある南山大学の卒業生の方も参加してください、子供を含め10人の賑やかな夜になりました。先輩方の豊富な話題のおかげで、話に花が咲き、あっという間の3時間半でした。改めて、ソフィアン、そして他校のOGの方とも親睦を深めることができました。

中務紀美(2004外英)

## 国内ソフィア会

詳しいレポートはホームページ<http://www.sophiakai.gr.jp/>から「国内ソフィア会」をご覧ください。

## 岩手ソフィア会「平成ヤングソフィア会」

開催日:2月20日

昨年開催された岩手ソフィア会総会の参加者の間で「平成卒業限定:平成ヤングソフィア会」と称し、新年会を開催いたしました。当日は大雪に見舞われながらも、盛岡市と近郊市より11名が集まりました。懐かしい「ソフィアならでは」の言葉や行事に一喜一憂したり、パソコン利用の様子やどこでお昼休みを過ごしたかなど話は尽きず、大変充実した時間でした。 浅沼真美(1999外西)



夏休みでマドリッドに一時帰国されているマタイス神父様をおよびして、9月始め、ソフィア会食事会をマドリッド市内のタイ・レストランで行いました。神父様は1953年に日本に渡られたそうで、その夜の参加者で一番、滞西が長い方は1963年にスペインに見えたとのこと。お二方とも異国在住が40年以上です。



気温が急降下して早くも冬のたたずまいをみせた9月中旬、大学の学術交流担当のリンダ・グローブ先生、国際学術情報局の吉野正明さん、総務局の渡邊英司さんが、在マドリッドのコマーリャス大学を学術訪問される目的で来西され、旧市街のガリシア・レストランにて私どもマドリッド・ソフィア会有志と懇親会を持ちました。

皆様とは初対面でしたが、活発な意見交換やおしゃべりで盛り上りました。

野口倫子(1980法法)



# ソフィアンの 広場

Autumn

## さいたまソフィアンズ俱楽部

開催日:4月5日

折りしも満開となった浦和・別所沼公園の桜に囲まれての8周年パーティの開催となり、30名のさいたまソフィアンが集い親交を深めました。ソフィアンならではの海外在住経験者も多く、キューバ時代にカストロ議長と親しく会ったこと、ドイツ時代の縁で日本でドクターへリ第1号を導入したこと、パリ駐在で優雅なサラリーマン生活を満喫した話などが披露されました。副代表に若井幸太郎氏(1961経総)が就任し、上村邦夫氏(1966法法)、神林直樹氏(1975外英)も事務局応援に入り、2年後の10周年にむけて世代若返りの方に向も確認されました。



開催日:7月23日

恒例の懇親納涼ビアーバーティを開催しました。集まった一同、母校の話題や、お互いの健康・抱負を語り合いながら楽しい一夕を過ごしました。

古屋 毅(1957経商)



## 宮城ソフィア会

開催日:6月10日

宮城ソフィア会総会が、仙台市内のレストランにおいて行われました。宮城ソフィアンの所属するバンドによる心安らぐ演奏を楽しみました。当日は金祝の方から今年卒業のニューフェイスの方まで参加があり、半世紀の歴史の詰まった思い出深いひと時を過ごしました。

松良千廣(1973外英) e-mail) matsura@tokiwagi.ed.jp



## 立川ソフィア会

開催日:6月14日

第8回立川ソフィア会には、23名の方々のご参加をいただきました。また、5名の新メンバーも加わり、広い世代に渡って親交を深めることができました。

佐藤久男(1960外西)



## いわきソフィア会



総会後の懇親は終始和やかに、3時間ほどがあっという間に過ぎ、最後は全員で校歌斎唱し、岩城光英(1973法法)のエールで締めくくりました。

太 清光(1984法法)

## 板橋ソフィア会

開催日:6月21日

板橋ソフィア会はめでたく創立15周年を迎えることができました。はじめての方や区外から参加の方も含めて28名が集い盛大な会となりました。総会では、創立100周年記念事業への寄付が承認されました。これで4回目となります。

懇親会では濱口浩三氏(当会最高顧問、1944文新)による乾杯の挨拶に続いて、軽食をとりながら歓談し、恒例の一分間スピーチで大いに盛り上がり、記念撮影、校歌斎唱の後、「またお会いしましょう」と互いに声をかけ合いながらお開きとなりました。

田中 勉(1972文社) email) bentan@hosei.ac.jp



## 滝川ソフィア会

開催日:7月5日

北海道滝川市で滝川ソフィア会の発足会が開かれました。会場は滝川市文化公園内で当日開催された「シンギスカン王国滝川2009」。晴天に恵まれ、御当地の食文化を楽しみ、活発な交流ができました。今後も豊かな自然に囲まれたこの地での親睦を深めていきたいと思います。

ニノ宮靖史(90年外英)

## 広島西部ソフィア会

開催日:7月11日

世羅別館において交流会が開催され、大学から先生、職員の方々7名、ソフィア会事務局からも1名出席され、総勢50名近い大変賑やかな会となりました。

大学の近況報告、初参加の方の自己紹介、PRタイム、クイズ、そして最後に肩を組んでの校歌斎唱と、予定時間を30分も超えるほどの賑やかで楽しい会となりました。なお、当日の写真を下記に掲載しておりますので是非ご覧下さい。

賀谷隆太郎(1975理化) URL) <http://www.sanyokure.com/home/ss/>

## 福岡ソフィア会

開催日:7月18日

福岡ソフィア会・夏の懇親会を開催いたしました。翌日に地域懇談会が福岡市内で開催されたこともあり、石澤学長や矢島副学長をはじめ総勢42名の盛会と相なりました。連休でもあり、参加人数の心配をしておりましたが、そんな心配は全くの不要で、誰しもが楽しい時間を過ごすことができました。

西村仁宏(1987経営) m-s-nishimura@nifty.com  
URL) <http://ibbs.cybercity.ne.jp/ibbs.pl?user=ksophian>

## 札幌ソフィア会

開催日:7月18日

東京から高祖敏明理事長とリンダ・グループ副学長をお迎えして札幌後楽園ホテルで札幌ソフィア会が開かれ、49名の出席をいただきました。実は今回北海道にご縁のある新井満さんご出席をひそかに期待していたのですが、ご都合がつかず残念でした。でも、吉田かよ子さん(1971文英)のすばらしい英語での朗読に引き続き、青木淳子さん(1971文英)の指揮の下、「千の風になって」と校歌をみんなで合唱。大いに盛り上った札幌ソフィア会でした。

益田英子(1971外英)



## 宮崎ソフィア会

開催日:9月11日

宮崎市にて、宮崎ソフィア会が開催されました。金曜日という忙しい中、S33～H11年卒までの幅広いメンバーが集結しました。また、鹿児島より2名の参加もあり有意義な時間を共有できたように思います。本来年1回の開催ですが、先の衆議院選で、本会より道休誠一郎氏（1976外英）が当選したため、お祝会を今年中にと計画中です。



河野宏司（H5経営）

## 山梨ソフィア会

開催日:10月10日

山梨ソフィア会の総会と懇親会が開催され、ソフィア会から和泉会長、星島事務局主事、風間常任委員が参加させていただきました。参加者は総勢35名でしたが、ロケーションの良さ、広い敷地、おいしいワインと料理に加えて、山梨ソフィア会はまとまりが良く、雰囲気も良く、組織・企画もしっかりしていて、初参加の事務局主事も感激しきりました。また、2011年の第三回地域ソフィア会全国大会を山梨ソフィア会が引き受ける旨の臨時決議までしていただきしたこと併せてご報告いたします。

風間烈（1965外仏）



## 名古屋ソフィア会

開催日:10月24日

三年ぶりに名古屋ソフィア会総会が行われました。当日は高祖理事長はじめ来賓の方々もお越しいただき71名が参加、華やかな会となりました。学部別自己紹介、ソフィアグッズをプレゼントする「ソフィア○×クイズ」などの時間で打ち解け、様々なところで交流が生まれました。名古屋ソフィア会は毎月第二金曜日に月例会も行われており、交流が盛んです。「これからは月例会にも参加したい」という声も聞かれ、今後につながる大盛況の会となりました。 川島葵（2005文新）



## 各種ソフィア会

詳しいレポートはホームページ<http://www.sophiakai.gr.jp/>から「各種ソフィア会」をご覧ください。

## 昭和37年（1962年）経済学部卒「ミナの会」

開催日:2008年11月15日

ミナの会は2年に1度同窓会を開催しているが、昨秋は経済学部創立95周年、経鷺会20周年の記念イベントが開催されるとの事で、急遽幹事会を開き、経鷺会の総会を盛上げるべく有志の集いを開催する事となった。イタリアレストラン「カミーヤ」での昼食会を終え、10号館講堂に移動して、経済学部の祝賀イベントに参加した。写真は記念祝賀会中央の鏡開きが行われたステージの前でのミナの会の集合を撮ったもの。

池谷誠司（1962経経）



## ゼロックスソフィア会

開催日:2009年3月4日

諫訪浩之さん（1983経経）を幹事に、東京近郊勤務のソフィアン17名が参加、第2回ゼロックスソフィア会を開催しました。以前から一緒に仕事をしていたのに同じソフィアンだったとは知らなかったケースが多く、自己紹介で緊張もほぐれた後半は昔話にも花が咲き大いに盛り上りました。これを見た関連会社含めたゼロックスソフィアンの方、是非ご連絡頂ければ幸いです！ 小林裕昌（1984文心）



## 英語学科71-50+αクラス会

開催日:3月23日

猿丸雅之（1975外英）の声掛けによりショートノーティスにも拘わらず、13名が集結、しばしの歓談。一部は34年振りか。ビール（中瓶）20本、ワイン15本、焼酎2本が消費された由。「+α」としたのは、今後、同学科の51、52クラスや降りて来られた先輩方とも交流できればとの含み。名簿担当に加藤力弥（1975外英）、次回の世話役に小泉究（1975外英）が選任された。

小泉究（1975外英）



## 1955年経済学部卒A-7会

開催日:3月31日

A-7会恒例の観桜会をソフィアンズクラブで開催。三分咲きの観桜会でしたが17名が元気に再会し、懐かしい母校構内や桜の土手を散策しながら楽しいひと時を過しました。尚、当日全員の総意でA-7会としてのプレートを残そうと、母校創立100周年記念事業への寄付を決めました。

中島貞夫（1955経経）

## 酒説会（昭和43年法律学科A-16）

開催日:4月18日

今年の酒説会へは、石田満先生（商法）に出席いただき、また、静岡から大久保正直君（1968法法）が卒後初めて参加。石田先生によるいかに我等は出来の悪い生徒だったかの話を傾聴し、盛り上がり、仲間の大病からの生還した体験等、近況報告し合い、また1つ、思い出をケルンしました。100周年募金協力で累計90850円（銘板入り近し）、及び2018年金祝獲得を目指し、お互い健康第一に、肩を組んで校歌高唱して再会を楽しみに閉会しました。

高野紘（1968法法）



## D35クラス会（1966外西）

開催日:4月28日

きっかけは田中嘉郎君の株式会社前川製作所社長就任というビッグニュースでした。皆でお祝いしようとソフィアンズクラブに集まったのは24名（男性17名、女性7名）。卒業後43年も経っているのに、国内在住者の9割が参集するとい

う驚異的な高出席率でした。全員の近況報告の他、田中君より社長就任受諾にあたっての秘話が披露されるなど会が盛り上がったのは言うまでもありません。

北山次郎（1966外西）



## D34クラス会（1964外仏）

開催日:5月19日

四ツ谷駅前スクワール麹町で、D34クラス会が開かれました。新会員の平川（竹山）依子さんを迎える、15名の参加、盛大な昼食会になりました。今回のクラス会幹事、濱田洋太郎、山脇百合子さんご両名による進行で、恒例の3分間スピーチは談論風発（介護、医療、年金、給付金etc.）、留まることなく続きました。次回幹事を自ら立候補された内田信太郎、児玉朗（顕栄）さんに決定、発展した上智大学キャンパスを鳥瞰しつつお開きとなりました。

大野厚（1964外仏）



# ソフィアンの 広場

Autumn

## 1973年入学・理工学部機械科

開催日:5月23日

ソフィアンズクラブにおいて1973年入学の理工学部機械科卒業生が、33年ぶりに33(燐燐)会と称した同期会を開催しました。初めは実現可能性を疑いながらも、連絡先を半年かけ丹念に広げることにより、なんと70名中37名参加



という大盛況の集いとなりました。  
髪、体型は変わりましたが、眼差し  
は昔と変わりません。皆で学生気  
分に戻り、大いに盛り上がりました。

大野剛一郎 (1977理機)

須田慎一郎 (1977理機)

## 東芝府中パワーエレクトロニクス・ソフィア会

開催日:5月29日

もともとは同じ工場の敷地内でパワーエレクトロニクスの仕事をしながら、会社が分社したり、忙しかったり、転勤で単身赴任になったりで、なかなか一堂に会せないでいましたが、川上紀子さん(1982理物)のドクタ取得、黒澤良一さん(1973院前理電)の定年退職お祝いを兼ねて、市川耕作さん(1974院前理電)の声掛けで集まることが出来ました。

川口 章 (1988院前理電)



## 北海道電力



今年1名のソフィアンが当社、北海道電力に入社しましたので歓迎会を行いました。北海道電力ソフィア会は計12名という小さい集まりですが、定期的に交流の場を設けて、お互い刺激合っておりまます。以前、ソフィア会の会報に掲載させて頂いたことがあったのですが、その時には、他電力のソフィアンの方から連絡を頂戴しました。今回も、さらなる輪が広がればと思いまして、投稿させて頂きました。

中村友洋 (1999文社)

## イスパニア語学科同学会

開催日:5月31日

ASFに合わせて第3回総会と懇親会が開催されました。懇親会では、卒業生・在校生各部会の挨拶、アマト学科長による乾杯の音頭などの後、約120名の参加者が交流を深めました。コロンビアからアンドラーデ神父が参加され、懐かしい面々にお会いして感激されていました。6期生のコーラスグループ「El Amanecer」、在校生のフラメンコ舞踊とサンバ演奏などが会場の雰囲気を盛り上げてくれました。

澤田弘明 (1964外西)



## アルムブルスター先生司祭叙階50周年の金祝

今年も6月にアルムブルスター先生(哲学科名誉教授)の帰国歓迎会と講話の会がSJハウスで開かれました。先生は今も現役の教師で(ブラハ・カレル大学神学部長)、学問の振興と教会一致のために力を尽くされています。

山下善明 (1972文哲)、勝西良典 (1991文哲)、服部 健 (1993文哲)



## ポルトガル語学科一期生(1968年)クラス会(パリ開催)

開催日:6月27日

フランス・ソフィア会の前日にパリで、ポルトガル語学科第一期生初の海外でのクラス会開催の運びとなった。参加者は夫婦同伴を含め8名であったが、海外での再会にしばし酔いしたひと時であった。翌日はフランス・ソフィア会に合流、我々と同期の服部祐子さん(1968外仏)のシャンパーニュ地方の別荘で、現地ソフィアンとともにバーベキューを楽しむ機会にも恵まれた。また、現地までの貸切バスの運転手さんが、たまたまポルトガル人であったため、皆堪能(?)なポルトガル語の会話も楽しめたおまけまで付くこととなった。

伊藤 清(1968外葡)



## 1973年英語学科入学クラス会

開催日:10月24日

四ツ谷キャンパス内にて52名が久しぶりに顔をあわせ、ラッキードロー、現役学生バンドの演奏などを盛り込んで楽しいひと時を過ごしました。当時はだいぶ風貌が変わった方もおられましたが、時間がたつにつれ70年代当時にタイムスリップ。あっという間に予定の3時間が過ぎ、次回の再会を約束してお開きとなりました。また、当日微収した会費の剩余金は母校の創立100周年記念事業募金へ寄付することになりました。

田中真 (1977外英)



## 碁薦会

開催日:5月31日

「オールソフィアンズ囲碁大会」には、遠く青森や名古屋、群馬からも駆けつけた31名のソフィアン囲碁同好者が参加し、終日熱戦を繰り広げました。終了後、囲碁テレビ司会で人気のある稻葉禄子さんを囲んでのパーティとなり、楽しい一夕をすごしました。優勝者は以下の通り。<名人戦>神田佳久・五段(1971外英)<本因坊戦>橋村令助・三段(1957文新)<碁薦戦>宇佐美諭・8級(1975法法)



また、同日1号館305号教室にて恒例の「碁薦会囲碁サロン」を開設。女流インストラクター・下田和美さんの指導碁では、強豪ソフィアン囲碁天狗が次々と挑戦し、15時の終了時間を過ぎても終わらないほどの熱狂ぶりでした。一同記念写真に収まって散会となりました。

古屋 肇 (1957経商)



# News & Information

広がる“ソフィアンの輪”

Sophians Network

## 高祖理事長を囲んで 台北ソフィア会懇親会を開催

ゼミの学生を引率して訪台された高祖理事長を囲んで、2009年9月26日台北市内で台北ソフィア会懇親会が開かれました。

複数の日本企業との合弁会社や台北貿易組合の役員を務め、手広く活躍しておられる黄教漳会長（89年経営）以下14名の台湾人ソフィアンに加えて、急遽ボストンからお帰りになって会合に出席された荒井雄吉氏（60年外仏）などの懇親会参加者に対し、理事長から真田堀と四谷キャンパスとの間の通りが千代田区から“ソフィア通り”と命名されたこと、母校が「平成21年度国際化拠点整備事業（グローバル30）」13大学の一つに採択されたことなど嬉しいニュースが届けられ、和気藹々の一時を過ごされました。



## ピタウ大司教 読売新聞が 人気シリーズ「時代の証言者」で ヨゼフ・ピタウ大司教を連載



読売新聞は10月20日から、気流面の人気シリーズ「時代の証言者」でヨゼフ・ピタウ大司教（元上智大学理事長・学長）を連載しています。タイトルは「教育と信仰—ヨゼフ・ピタウ」。

読売新聞は連載に当たって「世界に約11億人の信者を抱えるカトリックの総本山、バチカン（ローマ法王庁）で教育省次官などの要職にあったヨゼフ・ピタウ大司教は、定年後の生活の場として母国イタリアではなく、日本に戻ることを選びました。1952年に日本ヘイエズス会の修道士をしてやって来て、上智大学の学長まで務めたピタウさんは、日本で、そしてバチカンで教育に携わってきました。教育者、宗教家としての体験と日本への思いを語ってもらいます」とその狙いを語っています。

第一回目は『日本への「帰国」自然なこと』とのタイトルで、「最近、日本人は自信を失っているように思います。皆様には耳の痛いこと、改善すべき点もお話ししようと思いますが、まずは、いかに日本が優れているかを考え下さいと申し上げます。戦前から世界でも最高レベルの識字率を誇り、戦後も教育を最優先させました。これから世代も教育の大切さを忘れないようにしてほしいと思います」と、教育の大切さを語っています。

## オールソフィアンのクリスマス(ASC)

今年も12月8日（火）に開催！

昨年からスタートした「オールソフィアンのクリスマス(ASC)」。今年も昨年同様、12月8日（火）の夕刻に開催します。

実行委員長に三溝真季さん（84法國）を選出、現在、ソフィア会会員と現役学生から広く実行委員を募って、準備を進めています。

第2回となる今年はテーマに「Lux Veritatis」を掲げ、午後5時30分から



去年のASCから



“四ッ谷でフランス料理”

## 大学への募金にオテル・ドゥ・ミクニの協力で新企画がスタート

ソフィアンの親睦や交流を深める場として、上智大学の近隣パートナーであるオテル・ドゥ・ミクニ（新宿区若葉）にご協力いただき、上智関係者限定の特別プランと、利用料金の一部が上智大学創立100周年記念事業募金へ寄付される企画がスタートしました。

オテル・ドゥ・ミクニは、素材ひとつひとつを吟味したオリジナリティーあふれるフランス料理で有名なお店。JR・地下鉄四ツ谷駅より徒歩7分の閑静な住宅街にたたずむ一軒家のレストランです。フランス料理で募金ができるランチ、ディナー、またパンケットルーム貸し切り特別プランなど、さまざまなプランを用意しています。詳細についてはソフィア会のホームページのNews&Updated新着情報をご参照下さい。



大学近況

## 上智大学が「グローバル30」に選ばれる国際化拠点の最重要強化大学に

上智大学は7月、文部科学省が推進する「平成21年度国際化拠点整備事業（グローバル30）」に採択されました。

このグローバル30は、日本の高等教育の国際競争力の強化および留学生などに魅力的な水準の教育を提供し、留学生と切磋琢磨する環境の中で国際的に活躍できる人材養成を図ることを目的とした新しい制度。各大学の機能に応じた質の高い教育と、海外の学生が日本に留学しやすい環境を提供する国際化拠点の形成に向けた取り組みを総合的に支援するというものです。今後5年間にわたり、年間2億～4億円の支援金が交付されます。

今年度からスタートする制度ですが、今回は全国の22校が申請。上智大学を含む13校が採択されたものです。上智大学のほかは、国立大学が東京大学、京都大学、大阪大学など7校、私立大学は慶應義塾大学、早稲田大学、同志社大学など6校となっています。

今回の採択を受けて、上智大学は国外からの留学生受入人数を平成32年度末までに現在の1,000人から2,600人以上に増加させることを目標に、新たな英語コースの設置および留学生受入環境の整備等の支援体制を大幅に拡充する計画です。

その一方で、日本人学生のグローバル・コンピテンシーを高めるため、語学（特に英語）教育をよりいっそう強化とともに、多種多様な海外留学プログラムを新設・拡充して長期・短期の海外留学者数を平成32年度末までに現在の400人から1,000人へと大幅に増加させます。

上智大学はすでに今年3月に、大学全体のグローバル・コンピテンシー（学問分野の枠を超えて、地球規模の問題に対応できるグローバル化対応能力）の向上を核とする教育・研究の国際化推進策を策定し、グローバル30の推進体制を確立しています。

上智大学には建学の精神に「ザビエルの夢」として「東洋と西洋との間の文化交流の懸け橋となる」が伝統として培われています。創立100周年を迎えるとする上智大学は、名実ともにその夢を実現すべく歩み始めたといえるでしょう。全世界の地域ソフィア会と連携して大学に協力してこのプランの実現を支援していきたいと思います。

の記念ミサ（聖イグナチオ教会ザビエル聖堂）に始まり、キャンドルサービス、午後6時30分からイルミネーション点灯式、午後7時からパーティー（9号館地下カフェテリア）という流れで、教職員、ソフィア会会員、現役学生、近隣の方々がともに集い、温かな心を取り戻せる催しにしたいと思っています。

参加申込みはソフィア会HPからお願ひします。時間や内容が変更される場合がありますのでHPなどでご確認ください。



# Sophians Now



## 上智大学創立100周年記念事業 講演会「ソフィア・ルネッサンス連続講演会」のご案内

ソフィア会は上智大学創立100周年記念事業の一環として、大学と共に本年4月から「ソフィア・ルネッサンス連続講演会」を寄附講座として開始しています。

2013年に100周年を迎える上智大学は、その建学精神を活かし、国際社会でリーダーシップを發揮し社会貢献できる人材育成に力を入れています。こうした中、各分野で活躍する第一人者や国際舞台で活躍する上智大学出身者による連続講演会を2013年まで30回にわたり取り行うことは、創立100周年記念事業として大変意義深いことと思われます。

「ソフィア・ルネッサンス連続講演会」のメインテーマは「国際社会への提言」。さらに2009年は“新しい時代の社会貢献の在り方とリーダーシップ”をテーマとし、すでに下記の方々による講演がスタートしています。

毎回熱心な現役学生やソフィア会会員、教職員の多数の参加があり熱気に満ちた質疑応答も行われています。また講演後には懇親会を行い、講演者と参加者が親交を深めています。

### 【2009年の講演者】

第一回 5月26日(火)17時30分～

寺島 実郎氏(日本総合研究所会長/多摩大学学長/三井物産戦略研究所会長)

第二回 6月24日(水)17時30分～

細川 佳代子氏(認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本名誉会長)



第二回目に登壇した  
細川佳代子氏(6月24日)

第三回 7月21日(火)17時30分～

浦元 義照氏(国際連合工業開発機関事務局次長)

第四回 10月20日(火)17時30分～

神田 昌典氏(作家・経営コンサルタント)

第五回 11月26日(木)17時30分～

緒方 貞子氏(独立行政法人国際協力機構理事長)

第六回 12月15日(火)17時30分～

藤田 和芳氏(NGO大地を守る会会長)

## オールソフィアン マラソン 健康マラソン大会を開催します

体育会OB会が主催する第16回オールソフィアン健康マラソン大会が、現役学生の参加を得て開催されます。OB・OGの皆様、ご家族の皆様も奮ってご参加下さい。

日 時：2009年12月12日(土) 小雨決行、受付開始12:15

スタート時刻：ウォーキングの部13:00 マラソンの部13:15頃

会 場：皇居周回コース、スタート地点:桜田門広場

競 技：個人：皇居一周5KM走、5Kmウォーキング

団 体：個人戦のチーム上位3人の合計タイムで集計

※ 個人マラソン・団体走とも男女別年齢別ハンドイあり

※ マラソンは個人団体とも表彰あり、ウォーキングは完歩賞

参加費：1人1,000円

懇親会：閉会式終了後、大学に戻り懇親会開催(1人1,000円)

参加申込：FAX 03-3238-3028(ソフィア会事務局気付)

E-mail kikuchi.toru@canon-mj.co.jp(菊地)

・当日現地にて申込み可

### 問い合わせ

090-4133-6550 OBマラソン大会実行委員長・菊地(メール同上記)

## 2010年のASF開催に向け、 実行委員を募集中

毎年、5月最後の日曜日に開催している恒例のオールソフィアンの集いは、2010年(平成22年)5月30日(日)、四谷の大学構内施設で開催予定です。実行委員に興味のある方は、ソフィア会事務局(jimukyoku@sophiakai.gr.jp、TEL:03-3238-3041)までぜひご連絡下さい。みなさまの積極的なご参加をお待ちしています。

### いつまでも、ソフィアンの絆

### 絆 生涯アドレスの付与はじめまる

ソフィアンへの「生涯アドレス」の配布がスタートしました。

上智大学とソフィア会はその配布をすでに2009年3月に卒業した新ソフィアン2,841名には配布済みですが、これに続き5月末の金・銀・銅祝に参加した方には各委員会に申し込みいただく形で受付を開始しました。さらにソフィア会に登録している地域・各種ソフィア会(215登録団体)の会員の方への登録を今後受け付けます。地域・各種ソフィア会会員の方は、それぞれ所属団体から連絡を差し上げる予定です。

## メール ニュース ソフィア会メールニュースの 読者募集

ソフィア会は日々の活動状況を迅速に皆様にお知らせするためメールニュースを配信しています。配信回数も9月からは月2回に増やし、よりタイムリーな情報提供を行っています。現在すでに2万人の読者の方々に配信していますが、「ソフィアンの輪」をさらに広げるため読者を募集します。

下記URLからお申し込み下さい。

なお、生涯アドレスを申し込みされた方には自動的にメールニュースが配信されます。ソフィア会のホームページのメールアドレス登録からお申し込み下さい。

### お知らせ

### ソフィアンズクラブ開館時間変更のお知らせ

2009年12月1日よりソフィアンズクラブの開館時間を11時からに変更します。なお、会議室の予約に限り10時からもご利用いただけます。

また、現在12時から13時までの1時間はお昼休みをいただいているが、12月1日からはお昼の閉館はいたしませんのでお昼の時間帯もご利用いただけます。より多くの卒業生のご利用をお待ちしております。

### 事務局体制の変更のお知らせ

ソフィア会のためにご尽力下さったソフィア会主事の星島明光さんは、来年3月に上智学院の定年を迎えられます。星島さんは、上智大学の職員として上智にかかわられてから46年の長きにわたって、上智大学とともに生きてこれまでました。なお、星島さんの後任として、津久井博次さん(79年法法)が、12月1日からソフィア会に来られることになりました。上智大学のことを熟知しておられますので、ソフィア会の発展に貢献して頂けるものと期待しております。

### 今後のスケジュール

#### 上智大学ソフィア会2010年春季全国代議員会開催日程

日程:2010年4月17日(土)予定

会場:四谷キャンパス 注)開催時刻・場所は、2009年12月初旬に確定

#### 2010年のソフィア会・大学のスケジュール

3月26日(金) 学部・大学院学位授与式

4月 1日(木) 学部入学式

4月 2日(金) 大学院入学式

4月17日(土) 春季全国代議員会

5月30日(日) オールソフィアンの集い2010、金・銀・銅祝式典、ソフィア会総会

9月17日(金) 9月期学位授与式

9月21日(火) 秋学期入学式

10月16日(土) 秋季全国代議員会

11月 1日(月) 創立記念日(97周年記念日)

11月 2日(火) 先哲祭

12月 3日(水) 聖ザビエルの祝日

### ソフィア会広報委員会

宍戸周夫(71法法)、菅家ゆかり(81文新)、久保田広美(85外英)

館野真人(95文新)、長島訓子(96文心)、岡田真理子(05法國)